

INFORMATION & OTHERS

モトクロスはライダーとお客さんが主役です！

関東勢の大活躍が印象に残った開幕戦九州大会。その舞台となったとなったHSR九州は、ホンダのオートバイが開発、生産される本田技研工業熊本製作所の中にあつて、施設も充実。でもここオフロードヴィレッジだって負けてはいません。今回、お客さんの無料休憩テントが用意されています。

また、スタート横の有料観戦席とは別に、コースを挟んだちょうど反対側にも新たに観戦スタンドが用意されています。これは、80年代に大活躍したV9チャンピオン東福寺保雄さんがインターネットを通じて協力を呼びかけ、クラウドファンディングで資金を調達。全日本モトクロスを少しでも楽しんでほしいというみんなの思いが形になったもので、誰もが無料でご利用いただけます。ただし座席の数には限りがあるので、場所取りなどはせずに皆さん譲り合ってください。

会場内には、「YOU MY VIP!」と書かれたTシャツを着た案内係が歩いています。わからないことがあったらなんでも聞いてください。



次にライダー識別の基本、ゼッケンの色について。これはクラスごとに違っていて、今年からIA1は白地に黒文字に変更となりました。黒字に白がIA2、青地に白がIB、白地に黒がLMX、以下ジュニアクラスはIA1と同じ赤地に白、チャイルドクラスは白地に赤文字となっています。マシンのカラーはホンダが赤、ヤマハは青、スズキが黄色、カワサキが緑。KTMがオレンジでハスクバーナが白。IA1の山本選手がただ一人使用する赤地のゼッケンは、レッドプレートと言ってIA1クラスのポイントランキングトップの証。

実際放送がよく聞こえないという方、予選、決勝を通じ、スマートフォンで「CHECKLAP」というサイトに接続すれば順位やタイムをリアルタイムで見ることができます。また開幕戦に続き今年大会でも、レース中継動画のライブ配信が行われる予定です。基本フラットなコースなので向こう側は見えないです。これは、80年代に大活躍したV9チャンピオン東福寺保雄さんがインターネットを通じて協力を呼びかけ、クラウドファンディングで資金を調達。全日本モトクロスを少しでも楽しんでほしいというみんなの思いが形になったもので、誰もが無料でご利用いただけます。ただし座席の数には限りがあるので、場所取りなどはせずに皆さん譲り合ってください。

ここで読んで????となってしまう方、入場の際にもらった公式プログラムをもう一度見直してみてください。コース上を走るライダーのゼッケンとマシンの色、プログラムのエントリーリストを見比べると、徐々にどれが誰だか分かるようになってくるはず。外見でライダーの区別ができるようになります。凸凹県出身の××選手は△色のマシン

でゼッケンは□色の○番…と逆引きもできて、予選、決勝レースが何倍も楽しくなります。

ワクワクドキドキが一杯パドック散策のススメ

とはいえ、ず〜っとレースを見続けていたらさすがに疲れます。もちろんお昼休みもあるんですが、お目当てのライダーがいなときは、イベントブースやパドック巡りをぜひ楽しんでください。走行前のライダーとトイレでばっかりとか、走り終えたライダーをパドックに訪ねてポスターにサインをもらうとか、レース以外にも楽しみはいっぱいあります。また、各メーカー様々なイベントや展示を用意してくれています。開幕戦で電動モトクロスカーを展示、デモ走行を行ったホンダのブースには、今回CRF450Fという公道を走れる本格オフロードバイクが展示されるそうです。実際に触れて跨ぐことが出来るキッズバイクも置かれていますので、ぜひヤマハやスズキ、カワサキさんのブースも訪ねてみてください。

ヘルメットやタイヤメーカーのブースもお見逃しなく。カタログはもちろんポスターなどを配布していることも少なくないし、特性のノベルティグッズが貰えちゃったりもします。もちろんスタッフさんに性能や価格などを問い合わせるのもあり。忙しい時間であれば必ず対応してもらえます。ちなみにメーカー毎に配布している応援用の旗は、持って帰って2枚重ねて縫い合わせると、かわいい巾着袋が作れると近頃評判です。

バイク好き、メカ好きな方は、各ワークスチームにスタンバイするファクトリーマシンにも注目。いずれも先行開発車両で、全日本でしか見ることができないスペシャルマシンの数々です。テントに2台のマシンが置いてあったら、じっくりと見比べてください。ブリヂストンとダンロップ、ショーワとKYB、タイヤとサスペンションの違いはすぐわかるはず。それ以外にも微妙にマシンの仕様が違っていたりするはず。ワークスチームは、将来的な開発テストとライダーの好みに合わせた作り込みを同時進行させながら、マシンの性能を高めています。その違いに気づいたら、あなたのメカセンスはプロのエンジニア並みです。

「おやっ!」と思ったら思い切ってスタッフさんに質問しちゃいましょう。「それはちょっと答えられません。」と言わ

れたら、それこそ大きな秘密が隠されているに違いありません。メカニックさんの仕事ぶりも、あまりの手際よさに見ていて感心しちゃうと思います。そんな全日本ならではのマニアックな楽しみ方もぜひ満喫してください。

今すぐ知りたい。MXの表も裏もレポートします。

全日本モトクロスの画像やインサイドレポートをリアルタイムで手元の携帯にお届けしている速報メールサービス「HYPER MXING」ですが、今年もやります。料金は基本タダ(笑)。現地情報からレース後の裏話まで、モトクロス好きの期待を裏切らないサービスをご提供中です。



編集後記

レースは自分との戦いなんですと言いつつ、周りの人の協力とそれに対する感謝の気持ちがなければ結果は付いてこないという言葉が印象に残った山本 鯨選手へのインタビュー。成田 亮選手という最強のライダーがチームメイトでありライバルでもあるというトップチームならではの緊張感。その一方で学校に通いながら、働きながら全日本に参戦しているライダーも少なくありません。誰もがライバルたちと、そして自分と戦っています。そんなアスリートたちのことを知って欲しい。応援して欲しい。

今シーズン、全日本のカレンダーがついに8戦になってしまいました。どうしたらこのスポーツが盛り上がり、選手が夢を持って挑めるようになるか、その取り組みも続いています。まずは観に来てくれたお客さんを大事にしよう、そんな思いが今回は休憩テントや観戦スタンドという具体的な形になりました。

こんなにもローカルでマイナーな競技だからこそ、そこを大事にしなければ。この新聞を作ろうと思ったきっかけもそんな思いからでした。ここで得られる感動は、絶対に他にはないものだと思います。日々全力で努力する。山本選手の言葉に習って、もう一度原点から頑張ろう。そんな気持ちになれました。

実は山本選手のインタビュー、「これは絶対に書かないでね。」という内容も。その真相は、彼の表彰台でのコメントに注目してください! MXING & MC Square 木田 淑



PREVIEW-Off Road Village

タイトル奪還へ、開幕戦パーフェクトVという最高のシーズンスタートを決めたIA1#400山本 鯨。次はポイントリーダーとして凱旋した地元埼玉でライバルたちの反撃をを迎え撃つ!! Photo/K.Kida

全日本モトクロス選手権シリーズ第2戦関東大会は5月11~12日に埼玉県川越市のウエストポイント・オフロードヴィレッジで開催される。開幕戦九州大会では、IA1の山本 鯨、IA2横山遥希が共にパーフェクトVでシーズン好スタートを決め地元埼玉に凱旋して来た。1ヶ月のインターバルを経て、ライバルたちも確実に調子を上げているはず。一瞬のミスも許されない混戦が予想される今大会。国内最高峰の激しいバトルに更なる拍車がかかる。

山本庄勝の開幕戦九州大会ライバルの反撃は果たして!?

拠点を置くアメリカでのレース活動に備えて富田俊樹 (#718 /ホンダ) がスポット参戦、結果ホンダのホームでチームメイト同士が激しい火花を散らすことになった開幕戦九州大会。結果はタイトル奪還をめざす山本 鯨 (#400) がスタートから1度トップを譲らぬ走りで見事勝利。ディフェンディングチャンピオンの成田 亮 (#114) も山本に続く総合2位でまとめ、今年も両者のタイトル争いが開始された。

もちろんこの牙城を崩そうとするライバルたちも黙っていない。その急先鋒となるはずのカワサキワークス新井宏彰 (#331) が、今大会も怪我で欠場となったのは残念だが、小方 誠 (#4 /カワサキ) や星野優位 (#166 /ヤマハ) はここオフロードヴィレッジを得意にするライダー。またヤマハのエースとして IA1 クラス 2 年目のシーズンに臨む岡野 聖 (#8) も調子を上げています。更に深谷広一 (#51 /スズキ) や自ら立ち上げたプライベートチームを率いて打倒ワークスと 2 度目のタイ

ルに挑む小島庸平 (#44 /ホンダ)、ホンダのサテライトチームから参戦する大塚豪太 (#155 /ホンダ)。IA2クラスからステップアップしてきた横澤拓夢 (#322 /ホンダ) や小林秀真 (#46 /スズキ) らにも注目。国内最高峰のハイレベルなバトルをまずは堪能して欲しい。

チャンピオン不在の IA2 開幕戦は横山が圧勝!

昨年タイトルを争った古賀太基 (#922 /ホンダ) と能塚智寛 (#33 /ホンダ) が共に海外に活動拠点を移動したため、今年もチャンピオン不在となった IA2 クラスは、優勝候補の筆頭となるはずだった小川孝平 (#912 /カワサキ) が開幕前の怪我で長期欠場を強いられたことから、誰が台頭してくるかかわからない状態となっていた。そんな中、鮮やかな開幕 V を飾ったのが横山遥希 (#386 /カワサキ) だ。予選、決勝と持ち前のアグレッシブなライディングでライバルに競り勝った横山は、第 1 ヒートで全日本初優勝をマークすると、その勢いのまま第 2 ヒートも制してパーフェクト V を達成。一気

制作・発行 / MC Square 木田 淑
〒970-1152 福島県いわき市好間町中好間田中62
Tel. & Fax. 050-1536-5147
E-mail: kida@mxing.com
HP:http://www.mxing.com

出力・印刷 / 東京カラー印刷株式会社
〒120-0024 東京都足立区千住関屋町5-27
Tel. 03-5284-1173 Fax.03-5284-1174
HP:http://www.topc.co.jp
全日本モトクロス選手権大会発行・無料

モトクロス観戦を楽しむポイント

- 一、好きなライダーを一人見つけておく。
- 二、横一線、ド迫力のスタートを見逃すな!!
- 三、コースサイドから大声で応援しよう!!

にタイトル争いの主役へ躍り出た。一方 1 年間のブランクを経て復帰してきた平田 優 (#81 /ヤマハ) は総合 2 位で存在をアピール。大倉由揮 (#36 /ヤマハ)、内田篤基 (#38 /スズキ)、大城魁之輔 (#44 /ホンダ) や鳥島部晃太 (#37 /ヤマハ) ら若手とのバトルも楽しんだ。

本田七海が2年連続開幕V混戦必至のLMXクラス

念願の初タイトルを手にした畑尾樹璃 (#1 /ホンダ) が世界選手権挑戦を開始したことで、こちらも王座不在となったレディースクラス。そんな中、圧倒的な速さで開幕戦を制したのが本田

七海 (#6 /ヤマハ) だ。2 年連続開幕戦優勝を決めた本田に対し、地元でのこのコースを得意にする川井麻央 (#2 /ホンダ)、3 度目の王座返り咲きを狙う竹内優菜 (#4 /ホンダ) やマシンをスズキからハスクバーナにスイッチした久保まな (#5) らも黙ってはいられない。誰が女王の座に着くか、彼女たちの熱いレースもぜひ間近に感じて欲しい。

国際 B 級やジュニア、チャイルドクラスも要注目。応援という形で観客が参加できるのがモトクロス観戦の 1 番の魅力。コースサイドの盛り上がりやレースを更に面白くする。大きな声とアクションで声援を送りながら、心ゆくまでレースを楽しんで欲しい。

第1戦	九州大会	4月13~14日	熊本県 / HSR九州
第2戦	関東大会	5月11~12日	埼玉県 / オフロードヴィレッジ
第3戦	中国大会	6月1~2日	広島県 / グリーンパーク弘楽園
第4戦	SUGO大会	7月6~7日	宮城県 / スポーツランドSUGO
第5戦	東北大会	7月20~21日	岩手県 / 藤沢スポーツランド
第6戦	近畿大会	9月14~15日	奈良県 / 名阪スポーツランド
第7戦	九州大会	10月12~13日	熊本県 / HSR九州
第8戦	MFJ GP	10月26~27日	宮城県 / スポーツランドSUGO

全日本モトクロス選手権 第2戦 関東大会 開催おめでとうございます。

HONDA
YAMAHA
Revs your Heart

SUZUKI
Kawasaki

Arai HELMET

安全性能の追求!

株式会社アライヘルメット
〒330-0841 埼玉県さいたま市大宮区東町2-12
TEL (048) 641-3825
http://www.arai.co.jp/

IRIDING SPOT

PERFORMANCE PRODUCTS.

モータースポーツからツーリングまでバイクライフをサポートする

(有)ライディングスポット
横浜市戸塚区上倉田1767
Tel.045-862-4878

suspension service

Technix

WWW.technix.jp

携帯、スマホでこのQRコードにアクセスすると、今大会のタイムスケジュール、予選結果(決勝スターティンググリッド)、リアルタイムリザルト(決勝結果)の他、メーカー、チームの公式レポートやライダーのFacebookやTwitterなど、全日本モトクロス選手権シリーズに関する様々な情報にアクセスできるようになります。ぜひブックマークしてご利用ください。